

# 長野精工金属 株式会社

茅野市

## 企業概要

代表者	矢島 哲男
所在地	〒391-0001 長野県茅野市ちの丁田2764-7
TEL	0266-73-5522
FAX	0266-73-5528
URL	http://seikokinzoku.jp/
資本金	2億円
従業員数	6名
設立年月日	昭和59年3月1日
主たる事業内容	非鉄金属の加工、販売。 関連会社により環境事業

## 事業テーマ

### 干し柿の加工残渣(皮等)の色差分解処理による機能性食品原料の開発と事業化

#### 必要性

長野県の下伊那地方特産の干し柿の生産に当たって大量に排出される柿皮、規格外果実等を特殊技術(色差分解)により機能性成分を含んだ食品原料として有効利用しようとする事業。廃棄物を減少させる必要性と機能性食品原料の開発、事業化を目的とする。

#### 成果目標

- ①色差分解処理の量産化を見据えた試作機の開発
- ②機能性成分含有の食品原料の評価
- ③機能性成分含有の食品原料の用途開発、及び特許等権利の確保

#### 実施(検証)事項

試作機の製作、装置関係の特許出願(2017-166682)有効成分の分析により、柿タンニン、他成分(抗酸化成分、ビタミン、単糖類)の含有が立証された。用途開発として、食品加工メーカーと協力(寒天、パン製造)できた。製法、用途に関する特許出願(2017-166681)。販促用チラシを作成し、食品関係展示会でPRした。

#### 外部連携先(連携内容)

- 長野県工業技術総合センター(抗菌試験)
- 喬木村商工会(事業推進支援、食品加工事業者)
- 信州大学(情報提供)
- KONAKAM(特許使用)

## 助成事業の実施経過

- 色差分解処理装置:実験機の開発、特許申請
- 柿の皮処理:処理品の分析、成分分析、機能性成分の含有
- 処理品の加工:粉末化等
- 機能性の検証:抗菌試験、
- 共同研究:食品原料として寒天類、パン等に使用して加工性、効果効能確認。
- 広報活動:チラシ、のぼり、パンフレットを作成し、食品展示会等でPR



色差分解装置

## 得られた成果、特筆すべき事項(競争力、市場性、販路等)

- 色差分解処理装置:仕様決定、製作、特許申請
- 分析結果:有効成分(タンニン、単糖類、ビタミン)の含有確認
- 培養試験により、抗菌性等の検証結果から使用量目安などを特定できた。
- チラシ、のぼり等利用し展示会などで関連企業へのPRができた。



柿の皮処理前



処理後粉末化

## 今後の課題、次年度以降の事業継続フロー

- 事業化に当たり「喬木村」に新会社を設立して商工会とともに事業を推進していく。
- 関連企業、大学等幅広く情報を共有し具体的成果をあげられるよう連携を強化していく。